

# 平成29年度 生涯研修制度 基礎研修Ⅱ

## ガイドブック

(公社) 大分県社会福祉士会

**事務局**

〒870-0907 大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2F

TEL/FAX 097-576-7071 専用携帯 080-1723-0968

メールアドレス oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

## 研 修 の 概 要

- **ねらい**

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術について学ぶことを目指しています。
- **到達点**
  - 1 社会福祉の倫理綱領や行動規範をふまえた実践の理解ができる
  - 2 社会福祉士共通基盤について理解を深め、実践との関係を知る
  - 3 社会福祉援助の展開過程を知り、それをふまえた実践ができる
  - 4 実践力を高めるための基礎的な援助技術を身につける
  - 5 スーパービジョンについて学ぶ
- **研修期間** 平成29年6月～平成30年3月
- **受講要件**

日本社会福祉士会会員であり、期日までに基礎研修の申し込みを行った方が対象です。
- **受講料** 20,000円
  - ・受講料は別添振込用紙にて指定の期日までにご入金ください。尚、受講料をお支払いいただいた後の返金はありません。
  - ・ワークブック代は含みません。
- **受講申込締切** 平成29年4月30日
- **受講申込要領**

参加申込みは別添申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて事務局までお申し込みください。
- **受講通知書**

受講可否は、申込締切後に決定し通知致します。通知は5月中を目途として予定しております。
- **修了基準**
  - 1 研修の修了は今年度の所定の期間内に研修を終えることにより認められます。期間内に修了できなかった場合、期間延長の手続きを行うことにより平成30年度研修を受けることが出来ます。(修了者には修了証書を発行します)
  - 2 15分以上の遅刻・早退、欠席は認めません。
  - 3 遅刻・早退・欠席した科目は、次年度開催時に受講することで修了とします。  
※詳しくは事務局へお問い合わせください。
- **研修時にご持参いただくもの**
  - ・受講通知書
  - ・生涯研修手帳
  - ・筆記用具
  - ・基礎研修テキスト・ワークブック等

○ 基礎研修 九州沖縄相互乗り入れについて

平成26年度より、基礎研修課程受講者においては、受講生の便宜を図る為、自県で開催される、基礎研修が受講できない場合、他県で開催される基礎研修に参加できるようになりました。平成29年度においては、取扱いが決まり次第ご連絡させていただきます。

**カリキュラムと内容**

	科目	テーマ	内容	提出期間
集合研修 1-1	オリエンテーション ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎研修Ⅱオリエンテーション</li> <li>相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程</li> </ul>	<p>基礎研修Ⅱ オリエンテーション</p> <p>講義 グループ討議</p> <p>日時：平成29年6月3日（土） 午後1時30分～午後5時00分 会場：大分県社会福祉介護研修センター</p>	
集合研修 1-2	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践のためのアプローチ（ソーシャルワーク実践理論・モデルから学ぶ）</li> <li>自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク</li> </ul>	<p>講義 グループ討議</p> <p>日時：平成29年6月4日（日） 午前9時～午後5時00分 会場：大分県社会福祉介護研修センター</p>	
事前課題		<p>「理論を言語化する」</p> <p>事前学習資料『新 社会福祉援助の共通基盤 第2版』の「社会福祉士がとらえる相談援助 第4節 社会福祉援助の展開過程」を読み、社会福祉士取得を目指している学生に説明するためのレジュメを作成してください。</p> <p>○レジュメはA4用紙1枚から2枚で、配布用資料としてまとめてください。（ホッチキス等で必ずとめてください。）</p> <p>○レジュメの先頭には、受講者番号、受講者氏名を必ず記載してください。</p> <p>○レジュメの内容は15分で発表できるようにまとめてください。なお発表においてはプロジェクター等の機材は使用できません。</p> <p>○レジュメは6部準備（受講者人数によって変更の可能性があります）してください。1部は当日受付にて提出して頂きます。</p> <p>○集合研修1「実践事例演習」では実際にレジュメを使用し発表して頂きます。当日までに、作成したレジュメを使用しての内容説明ができるようにしておいてください。</p>	<p>集合研修1（平成29年6月25日）受講当日に受付にてご提出ください。</p>	

<p style="text-align: center;">集合研修 1</p>	<p style="text-align: center;">ソーシャル ワーク 理論系 科目 I</p>	<p style="text-align: center;">【実践事例演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演習 1 理論を言語化する</li> <li>・ 演習 2 事例演習</li> </ul>	<p style="text-align: center;">演習</p> <p>日時：平成 29 年 6 月 25 日（日） 午前 9 時～午後 5 時 00 分 会場：大分県社会福祉介護研修センター</p> <p><u>※集合研修 1-1.1-2 の全ての講義に出席していることと、事前課題の提出が必要となります。</u></p>	
<p style="text-align: center;">事前課題</p>		<p>○所属組織が所在する地域の特性について調べ、地域特性から考えられる住民生活の特徴についてレポート（800 字程度）にまとめてください。</p> <p>○所属組織が所在する地域にある社会資源について調査し、マップ（視覚化できるもの A 4 サイズで 1 枚）を作成してください。また、住民等にとって不足していると思われる社会資源や、今後必要と思われる社会資源について考察し、レポート（800 字程度）にまとめてください。</p> <p>※課題作成時の留意点がありますので「科目とレポート課題の関連 及び 自己チェック表」をご確認ください。</p>	<p style="text-align: center;">平成 29 年 7 月 10 日（月）～7 月 21 日（金） （7/21 消印有効）</p>	
<p style="text-align: center;">集合研修 2-1</p>	<p style="text-align: center;">地域開発・ 政策系科 目 I</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会資源の理解と社会資源開発</li> <li>・ 連携システムのあり方とネットワークの構築</li> </ul>	<p style="text-align: center;">講義・グループ討議</p> <p>日時：平成 29 年 8 月 6 日（日） 午前 9 時～午後 5 時 00 分 会場：大分県総合社会福祉会館</p> <p><u>※事前課題の提出をもって本集合研修の受講を認めることとなります。</u></p> <p><u>※事前課題を研修当日使用しますので、6 部準備をしてください（受講生の人数によっては準備頂く枚数に変更となる可能性があります。）</u></p>	

事前課題		<p>○所属組織が所在する自治体で、現在策定されている地域福祉計画などの福祉計画についてどのようなものがあるか調べてみましょう。調べた内容をもとに、地域における自組織の役割についてレポート（1000字程度）にまとめてください。</p> <p>○所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題等について考察し、レポート（800字程度）にまとめてください。</p> <p>※課題作成時の留意点がありますので「科目とレポート課題の関連及び自己チェック表」をご確認ください。</p>	<p>平成29年8月7日（月）～8月11日（金） （8/11 消印有効）</p>	
集合研修2-2	地域開発・政策系科目Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における福祉政策と福祉計画</li> <li>・ 社会福祉調査の方法と実際</li> </ul>	<p>講義・グループ討議</p> <p>平成29年8月20日（日） 午前9時～午後5時00分</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター</p> <p><u>※事前課題の提出をもって本集合研修の受講を認めることとなります。</u> <u>※事前課題を研修当日使用しますので、6部準備をしてください（受講生の人数によっては準備頂く枚数に変更となる可能性があります。）</u></p>	
集合研修2	人材育成系科目Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スーパービジョンとは</li> <li>・ スーパービジョンのモデルセッションを見る</li> <li>・ スーパーバイザー体験</li> </ul>	<p>講義・演習</p> <p>日時：平成29年9月3日（日） 午前9時～午後5時00分 会場：大分県総合社会福祉会館</p>	
科目修了レポート	地域開発・政策系科目Ⅰ	<p>○所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。</p> <p>○実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。</p> <p>※課題作成時の留意点がありますので「科目とレポート課題の関連及び自己チェック表」をご確認ください。</p>	<p>平成29年9月4日（月）～9月21日（木） （9/21 消印有効）</p>	

<p>集合研修 3-1</p>	<p>権 利 擁 護・法学系 科目Ⅰ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉における法Ⅰ</li> <li>・ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ</li> </ul>	<p>講義・グループ討議</p> <p>日時：平成29年10月1日（日） 午前9時～午後5時00分</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター</p>	
<p>集合研修 3-2</p>	<p>権 利 擁 護・法学系 科目Ⅰ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉における法Ⅱ</li> <li>・ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ</li> </ul>	<p>講義・グループ討議</p> <p>日時：平成29年10月15日（日） 午前9時～午後5時00分</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター</p> <p><u>※集合研修3-1「社会福祉における法Ⅰ」「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」の受講をしていない場合は本集合研修を受講することができません。</u></p>	
<p>集合研修 4-1</p>	<p>実 践 評 価・実践研 究系科目 Ⅰ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実践研究の意義と方法</li> </ul>	<p>講義・グループ討議</p> <p>日時：平成30年1月13日（土） 午後1時30分～午後5時00分</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター</p>	
<p>集合研修 4-2</p>	<p>実 践 評 価・実践研 究系科目 Ⅰ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実践研究のための記録</li> <li>・ 実践評価の方法</li> </ul>	<p>講義・グループ討議</p> <p>日時：平成30年1月14日（日） 午前9時00分～午後5時00分</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター</p>	

事前課題		<p>全国大会の開催要項に記載されている「社会福祉士学会分科会発表申込用紙要領」に沿って、社会福祉士学会で研究発表をすることをイメージし、模擬的に「分科会発表申込用紙」を作成してください。</p>	<p>平成30年1月22日(月)～2月8日(木) (2/8 消印有効)</p>	
集合研修3	実践評価・実践研究系科目 I	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践研究発表の方法</li> </ul>	<p>講義 演習 プレゼンテーション</p> <p>日時：平成30年3月4日(日) 午前9時～午後5時00分 会場：大分県社会福祉介護研修センター</p> <p>※「実践研修の意義と方法」「実践研修のための方法」「実践評価の方法」の講義を受講していない場合は本集合研修を受講することができません。</p>	
修了レポート		<p>事前課題で作成した「分科会発表申込用紙」を基に、模擬的な分科会発表レジュメ(A4サイズ2枚)を作成してください。(提出分とは別に当日指定された枚数をご持参ください。)</p> <p>※修了の要件がありますので、詳細は「科目とレポート課題の関連及び自己チェック表」をご確認ください。</p>	<p>平成30年3月5日(月)～3月16日(金) (3/16 消印有効)</p>	

## レポートの作成・提出について

- 1 原則、文書作成ソフト「ワード」で作成して下さい。やむを得ず手書きされる場合は400字詰め原稿用紙にボールペンで作成して下さい。
- 2 各課題のレポート用紙上に「レポート名」「受講番号」「氏名」を記入し、用紙の下にページ番号を記入して下さい。レポートが複数枚にわたる場合は必ずホッチキス等でとめてください。※上記内容は文字数には含みません。
- 3 レポートは提出票を頭に添付し、任意の封筒に入れ事務局へ郵送して下さい。メールもしくはFAXでの提出は受け付けませんのでご了承ください。  
封筒には必ず氏名「住所」を明記し、併せて「基礎研修Ⅱレポート」在中と明記してください。  
※提出用以外に必ず控えをとっておいて下さい。  
※レポート提出用封筒には科目ごとのレポートを入れて下さい（まとめて入れないでください）
- 4 基礎研修Ⅱはレポート提出をもって関連する研修への受講・修了を認める事となります。  
特定の科目受講が修了していない場合、次の科目が受講できない場合があります。

## 科目とレポート課題の関連 及び 自己チェック表

科目	テーマ	研修内容	自己 チェック欄
<b>ソーシャル ワーク 理論系科 目Ⅰ</b>	相談援助の視座と 社会福祉援助の展 開過程	<b>講義 グループ討議</b>	<input type="checkbox"/>
	実践のためのアプ ローチ（ソーシャ ルワーク実践理 論・モデルから学 ぶ）		<input type="checkbox"/>
	自立生活支援とコ ミュニティソーシ ヤルワーク		<input type="checkbox"/>



ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	実践事例演習	<p align="center"><b>事前課題「理論を言語化する」</b></p> <p>『新 社会福祉援助の共通基盤 第2版』の「社会福祉士がとらえる相談援助 第4節 社会福祉援助の展開過程」を読み、社会福祉士取得を目指している学生に説明するためのレジюмеを作成してください。</p>	□
		演習	□
地域開発・政策系科目Ⅰ	社会資源の理解と社会資源開発	<p align="center"><b>事前課題</b></p> <p>次の2つについてレポートにまとめてください</p> <p>①所属組織が所在する地域の特性について調べ、地域特性から考えられる住民生活の特徴についてレポート（800字程度）にまとめてください。</p> <p>【課題作成時の留意点】</p> <p>レポート作成にあたっては、調べた地域名とその地域特性を文頭で記載してください。なお、対象とする地域の規模は問いません。</p> <p>②所属組織が所在する地域にある社会資源について調査し、マップ（視覚化できるものA4サイズで1枚）を作成してください。また、住民等にとって不足していると思われる社会資源や、今後必要と思われる社会資源について考察し、レポート（800字程度）にまとめてください。</p> <p><u>①②の課題提出がないと、「社会資源の理解と社会資源開発」の集合研修は受講できません。</u></p>	□
		DVD講義 グループ討議	□
	連携システムのあり方とネットワーク構築	DVD講義 グループ討議	□

	<p>地域における福祉政策と福祉計画</p>	<p style="text-align: center;"><b>事前課題</b></p> <p>次の2つについてレポートをまとめてください</p> <p>①所属組織が所在する自治体で、現在策定されている地域福祉計画などの福祉計画についてどのようなものがあるか調べてみましょう。調べた内容をもとに、地域における自組織の役割についてレポート（1000字程度）にまとめてください。</p> <p>【課題作成時の留意点】        レポート作成にあたっては、調べた自治体名とどのような福祉計画が策定されていたかについて文頭で記載してください。なお、対象とする地域の規模は問いません。        自治体が策定している福祉計画が調べにくい場合や入所しにくい場合などは、自治体の担当課や社会福祉協議会等に問い合わせしてみましょう。        ここでいう「調べた内容」とは、策定されている福祉計画等に定められている政策や将来像、整備目標などに対して、自組織が担える役割と理解してください。        所属組織がない方は、居住する自治体で社会福祉士としての役割について考察し、レポートにまとめてください。</p> <p>②所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題等について考察し、レポート（800字程度）にまとめてください。</p> <p>【課題作成時の留意点】        所属組織がない方は、居住する地域の活動等について考察し、レポートにまとめてください。</p> <p><u>①②の課題提出がないと、「地域における福祉政策と福祉計画」の集合研修は受講できません。</u></p>	<p style="text-align: center;">□</p> <p style="text-align: center;">□</p>
		<p>DVD講義 グループ討議</p>	<p>□</p>
	<p>社会福祉調査の方法と実際</p>	<p>DVD講義 グループ討議</p>	<p>□</p>

		<p style="text-align: center;"><b>科目修了レポート</b></p> <p>次の2つについてレポートをまとめてください</p> <p>①所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。</p> <p>【課題作成時の留意点】</p> <p>調査方法や調査のデータ量は定めませんが、考察された内容の明確化や課題に対する根拠づけ、解決に向けた方向性を探ることなどを目的に、必ず調査を実施してください。調査の実施がないと、課題として認められません。また、調査実施の際には、必ずテーマを決め、テーマに沿った調査方法を選択してください。</p> <p>* 調査に向けて整理する事項 *</p> <p>考察された内容や課題：  調査のテーマ：  調査の対象者：  調査の方法：  調査手順：  分析方法：  調査結果のまとめ方：</p> <p>②実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。</p> <p>レポートには、以下の内容を必ず含めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査のテーマ</li> <li>・ 調査の対象者</li> <li>・ 調査の方法</li> <li>・ 収集したデータの分析方法</li> <li>・ 調査の結果</li> </ul> <p>【課題作成時の留意点】</p> <p>調査結果は、A4で2～3枚程度にまとめてください。</p> <p>この課題で、基礎研修Ⅱ「地域開発・政策系科目」の学習が到達目標の70%に到達しているかについて判定します。到達目標の70%に達していないと判断された場合には、再提出あるいは目標未達成による不合格となる場合があります。</p> <p>書面によるプレゼンテーションを想定し、可視化できる資料を作成したり、より分かりやすく、伝わりやすいレポートとなるよう工夫してください。</p>	<p style="text-align: center;">□</p> <p style="text-align: center;">□</p>
<p>人材育成系科目Ⅰ</p>	<p>スーパービジョンとは</p>	<p style="text-align: center;">講義</p>	<p style="text-align: center;">□</p>

	スーパービジョンのモデルセッションを見る	講義	<input type="checkbox"/>
	スーパーバイザー体験	演習	<input type="checkbox"/>
権利擁護・法学系科目Ⅰ	社会福祉における法Ⅰ	講義 グループ討議	<input type="checkbox"/>
	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ	講義 グループ討議	<input type="checkbox"/>
	社会福祉における法Ⅱ	講義 グループ討議 ※社会福祉における法Ⅰを受講していない場合、本講義を受講することができません。	<input type="checkbox"/>
	ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	講義 グループ討議 ※ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰを受講していない場合は、本講義を受講することができません。	<input type="checkbox"/>
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	実践研究の意義と方法	講義 グループ討議	<input type="checkbox"/>
	実践研究のための記録	講義 グループ討議	<input type="checkbox"/>
	実践評価の方法	講義 グループ討議	<input type="checkbox"/>
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	実践研究発表の方法	<b>事前課題</b> 全国大会の開催要項に記載されている「社会福祉士学会分科会発表申込用紙要領」に沿って、社会福祉士学会で研究発表をすることをイメージし、模擬的に「分科会発表申込用紙」を作成してください。	<input type="checkbox"/>

		<p style="text-align: center;">講義 演習 プレゼンテーション</p> <p>※「<u>実践研修の意義と方法</u>」「<u>実践研修のための方法</u>」「<u>実践評価の方法</u>」の講義を受講していない場合は本集合研修を受講することができません。</p>	□
		<p style="text-align: center;"><u>修了レポート</u></p> <p>事前課題で作成した「分科会発表申込用紙」を基に、模擬的な分科会発表レジュメ（A4サイズ2枚）を作成してください。 修了については、以下の項目を満たしていることを要件とします。 ①事前課題の提出及び集合研修3の出席を経て、定められた期間までに模擬的な分科会発表レジュメ（A4サイズ2枚）を提出すること。 ②分科会発表レジュメの体裁が整っており、研究の「目的」、「方法」、「結論」、等の枠組みを全て備えていること。 分科会発表レジュメの様式については別に案内を行います。</p>	□

### 研修予定会場一覧

●大分県社会福祉介護研修センター 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会  
〒870-0161 大分県大分市明野東3丁目4番1号  
TEL : 097-552-6888 FAX : 097-552-6868 <http://www.okk.or.jp/wp/>

#### ○ 申込・問い合わせについて

(公社)大分県社会福祉士会事務局  
〒870-0907 大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2F  
TEL/FAX 097-576-7071 専用携帯 080-1723-0968  
メールアドレス [oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp](mailto:oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp)